

面接ガイダンス

～安心してビザ面接に臨んでいただくために～

ビザ面接について

どのようなものか？

一般的な個室に入って行う面接ではなく、入国審査のようなスタイルで立ったまま、ガラス越しに行われます。面接は基本的に英語です。面接については後ほど補足いたします。

領事から赴任予定期間や米国で何をするのかなどの質問があり、通常は数分程度で終わります。しかし、ケースによっては踏み込んだ内容の質問をされることもあります。

面接終了時にその場で領事から結果を告げられます。

無事に申請が許可されると、通常1週間から10日程度でビザ付帯のパスポートがご指定先に返却されます。



面接の心構え

- 事前に必ずサポートレターを確認し、回答との整合性にご注意ください。
- 滞在予定期間は、申請情報およびサポートレターに記載されている期間をお答えください。
- スケジュールがタイトな場合は、なるべく早くビザが受領ができるように直接領事に状況をご説明ください。

- 質疑応答は領事の眼をみて
- 好感度を印象づけるように
- フレーズは短く、簡潔に回答する
- 面接の際メモなどを見ながら回答は✖

重要!

領事からのよくある質問

- 勤続年数は何年ですか？
- アメリカで何をしますか？
- アメリカのどこに住みますか？
- どれくらいアメリカに滞在しますか？
- 勤務地(研修・訪問先)はどこですか？
- 勤務先はどんな会社ですか？
- ご自身のポジションと簡単な職務内容を説明してください。

※サポートレターの内容に沿って簡潔にご回答ください。

※ご家族に関しては、何も質問がなく終了することもあります。

注意事項 ～服装・身だしなみ～

○ 爽やかな感じのもの（セミフォーマル）
男性はなるべくネクタイ・上着着用（夏季はクールビズ）、女性もそれに準ずる服装。

○ ご家族の方
ラフとならない程度のカジュアルスタイル。



前日の準備

- 「ビザ申請書類一式」を再度確認する。
- パスポート原本、写真、その他の書類(ご家族も申請される場合は戸籍謄本や英訳等)が全て揃っているか再度確認する。
- サポートレターの内容を再度読み返し、質疑応答に備える。

★ビザ申請書類一式★

非移民ビザ申請書類

右記の順に並べてください⇒

- ① パスポート
- ② DS-160確認ページと証明写真
- ③ 補足書類 (I-20、DS-2019 等)
- ④ 面接予約確認書

証明写真はDS-160確認ページの左上部に留める
テープを使う場合はテープが顔にかからないように注意

DS-160確認ページは 1 枚目のみ提出

補足書類はDS-160確認ページの後ろへ
補足書類はビザの種類ごとに異なるので
大使館ウェブサイト⇒ビザサービス⇒非移民ビザ⇒
非移民ビザ申請書類の準備(チェックリスト)を参照

パスポートは写真のページを開いて一番手前に置く



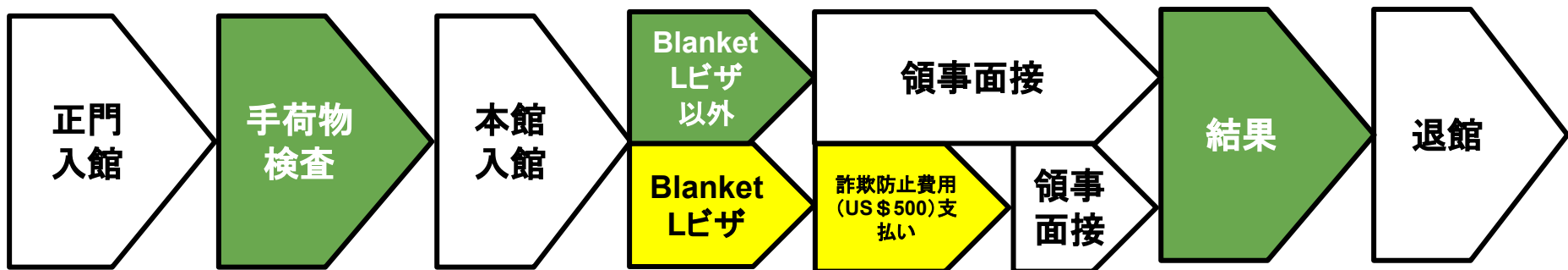
裏面

面接予約確認書は、裏返して一番後ろにし、バーコードが見えるように用意



大使館・領事館での 手続きの流れについて

入館から退館までの流れ(東京大使館)



面接の予約時間の通常**15分前**から入館可能です。

早く到着しても入館が出来ません。また、持ち込み不可品がある場合は入館が出来ませんのでご注意ください。

空港同様のX線による手荷物検査があります。大使館職員の指示に従ってご対応ください。傘やベビーカーは建物入口付近に置く場所があります。

入館時に申請書類とパスポートを提出します。指紋採取や面接まで待合室のお席でお待ちください。館内にはトイレ・自動販売機・証明写真機・ウォーターサーバーがあります。

ご自身の受付番号が呼ばれましたら、指定の窓口に行って面接をお受けください。面接はお互い立ったまま通常数分程度で終わります。

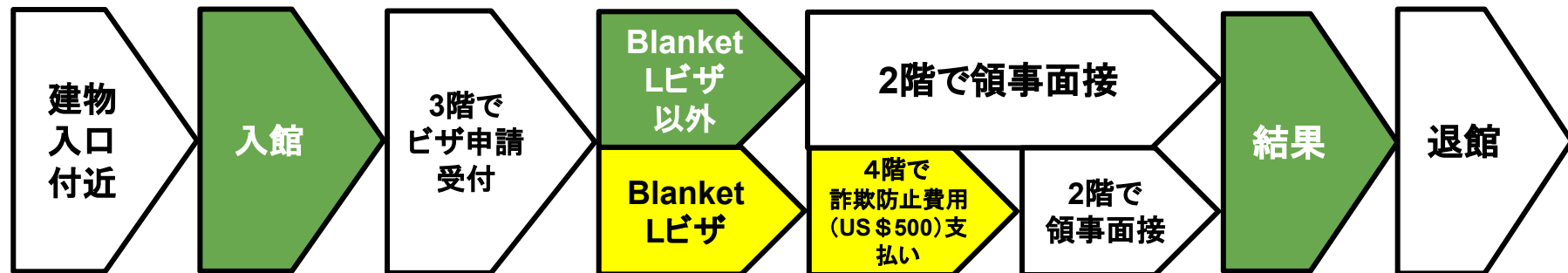
※Blanket Lビザの方は面接を受ける前に必ず詐欺防止費用 (US \$ 500) の支払いをしてください。(万が一、支払いを忘れてしまうとビザが発給できないため、後日再度支払いに行ってください。)

面接結果は通常その場で告げられます。

万が一、ビザの発給が認められなかった場合は、理由をその場で確認し、グリーンフィールド担当者までご連絡ください。

忘れ物が無いようそのままご帰宅ください。
ビザ発給後のパスポートと申請書類は10日程度でご指定先へ返却されます。パスポート到着後にビザ面のスキャンデータをグリーンフィールドまでお送りください。

入館から退館までの流れ(大阪総領事館)



予約表を提示し、入館受付をします。面接の予約時間の**15分前から入館可能**です。
早く到着しても入館が出来ません。また、持ち込み不可品がある場合は入館が出来ませんのでご注意ください。

空港同様のX線による手荷物検査があります。領事館職員の指示に従ってご対応ください。
傘やベビーカーは入館前に建物入り口付近に置いてください。

入館時に申請書類とパスポートを提出し、申請受付をします。指紋採取も3階で行います。

館内にはトイレ・自動販売機・証明写真機(2階)・ウォーターサーバーがあります。

Blanket Lビザとそれ以外のビザで手続きが異なります。Blanket Lビザの場合は当日支払いが発生しますので、3階受付窓口にて支払用紙を受取り、4階の窓口でご精算ください。

面接エリアのラインに順番に並んでお待ちください。ご自身の順番がきたら窓口へ進み、面接を受けて頂きます。**面接はお互い立ったまま通常数分程度で終わります。**

※Blanket Lビザの方は面接を受ける前に必ず4階で支払いを済ませてください。面接時に支払いのレシートの提出が必要です。(万が一、支払いを忘れてしまうとビザが発給できないため、後日再度支払いに行ってください。)

面接結果は通常その場で告げられます。
万が一、ビザの発給が認められなかった場合は、理由をその場で確認し、グリーンフィールド担当者までご連絡ください。

忘れ物が無いようそのままご帰宅ください。
ビザ発給後のパスポートと申請書類は10日程度でご指定先へ返却されます。
パスポート到着後にビザ面のスキャンデータをグリーンフィールドまでお送りください。

面接当日のよくあるトラブル事例①

急用で面接に行けない場合はどうしたら良いか？



対応方法：

体調不良や急用で面接に行けない場合は大使館・領事館にキャンセルの連絡は不要です。当日は何もせずにそのまま構いません。通常は面接日から数日後（大使館側の処理が終わり次第）に再度面接予約が出来ますので、面接日を再設定してください。審査上、面接のキャンセルは不利にはなりませんので、ご安心ください。なお、面接に行けないことが分かった時点でグリーンフィールドにお知らせください。

トラブルが起きない為に：

時間に余裕を持ってお出かけください。

台風などで予め悪天候が予想される場合は、無理せずに面接日を変更されることもご検討ください。公共交通機関に大きな影響がある場合は、大使館の公式ツイッターやホームページに対応方法が記載されることもありますので、ご確認いただくことをお勧めいたします。

- アメリカ大使館Twitter: <https://twitter.com/usembassytokyo>
- アメリカ大使館ホームページ: <https://jp.usembassy.gov/ja/>

面接当日のよくあるトラブル事例②

持ち込み不可品を持ってきたしまった。



対応方法:

大使館・領事館では持ち込み物の制限があります。面接当日に持ち込み不可品(例:ノートパソコン、iPad、USBメモリ、電子手帳、スマートウォッチ、たばこ、ライター等)を所持している場合は、入館が認められませんので、ご自身で駅のロッカー等に保管してからご入館ください。

トラブルが起きない為に:

面接当日は必要最低限の荷物で大使館・領事館に行ってください。当日の大使館・領事館職員の判断によりますが、面接不可品がある場合は駅のロッカー等に預けに行くことになります。予約時間から大幅に遅れて入館する場合は入館が認められずに再度、面接予約を取り直すように指示されることもあります。ご注意ください。

よくある質問

よくある質問と対応方法①

Q. 英語力に自信が無いのですが、どうしたら良いですか？

A. 英語力が求められるケースと求められないケースがあります。

英語力が求められるケース(下記参照)は、ある程度受け答えができるように事前にご準備をされることをお勧めします。逆に英語力が特に求められないケース（ご家族、Bビザ等）は、必要に応じて日本人スタッフの通訳をリクエストすることも可能です。

英語力が求められる可能性がある対象者: Eビザ、BlanketLビザ、Jビザ、Hビザ等

※面接は原則英語で行われます。英語が苦手な方も、出来る限り英語で回答ができるようにご準備ください。また、英語でのコミュニケーション環境が必須でない場合は、その旨が説明できるようにご準備ください。ex. 直属の部下が日本人の駐在員である。日本企業に勤めている米国人スタッフは日本語をいくぶん理解しており、業務上のコミュニケーションで問題はない、ローカルスタッフの専門通訳がいる。等)

- 領事の質問は基本的には5W1Hに則って実施されます。**Who**(だれが)**When**(いつ)、**Where**(どこで)、**What**(なにを)、**Why**(なぜ)、**How**(どのように)を意識して、簡潔にご回答ください

よくある質問と対応方法②

Q. 子供の面倒を見てもらえる人がいないので、面接に連れて行っても問題ないですか？

A. 問題ございません。

大使館・領事館では保安上の理由から、原則面接対象者のみ入館を許可していますが、13歳未満のお子様を同行されても問題なく入館できています。当日は大使館職員の指示に従ってご入館ください。



皆さま、どうぞお気をつけて
面接に行ってくださいませ。

